

# 2019年度事業報告書

社会福祉法人大阪キリスト教社会館

# 大阪キリスト教社会館 2019年度事業報告

## I 本部（総論）

2020年2月から拡大しはじめたコロナウイルス感染症により、門真地区・大正地区のどちらにおいても種々の影響をうけてきましたが、感染対策をおこなうことで、なんとか事業を休止することなく2月・3月を過ごしてきました。

医療機関が設置されている門真地区ではコロナウイルス感染予防の対応を早急にしてきました。しかしながら、マスクやアルコール消毒液などの欠品により、通常の活動が脅かされる事態にもなりかねませんでした。

大正地区に対しては、遅れはしましたが、少しの支援はすることができました。法人内に医療機関がありますが、その利点を有効に活用するための対策を考える必要があることを痛感させられた年度末でした。

各事業では、門真地域では診療所、介護事業共にコロナウイルス感染症に大きく影響をうけ、事業成績にも影響がでましたが、感染症予防への対策をしっかりと勉強することができました。

大正地区においてもコロナウイルス感染予防への注意をおこないながら、休まずに事業を継続することができました。

本部事業としては、2020年11月に予定する社会館70周年記念事業が、コロナウイルスの影響により、準備を進めるための会議の開催や会場の下見等ができないままとなっています。多くの課題を次年度に持ち越すこととなりましたが、今後の状況を確認しながら各事業をすすめていきたいと思っております。

## 本部事業報告

4月	イースター特別礼拝（4月23日）
5月	第19回運営員会開催（5月9日） 法人監事監査（5月29日【大正】、6月4日【門真】） 第11回理事会開催（2019年度事業報告・決算報告 5月23日）
6月	第3回定例評議員会開催（2018年度事業報告・決算報告 6月13日） 第12回理事会開催〔理事長選任〕（6月13日）
7月	運営委員会開催（7月26日） 法人調書（電子調査票）提出
8月	第20回運営員会開催（8月1日）
10月	第21回運営委員会開催（10月31日） 法人研修（10月19日）
11月	第8回定例理事会（上半期報告 11月15日）
12月	第6回評議員会開催（上半期報告 12月5日） クリスマス礼拝
2月	第22回運営委員会開催（2月20日）
3月	第13回 2020年度事業計画・予算理事会（3月12日）

2020年3月31日現在

## Ⅱ－１ 診療所事業報告

2019年度の診療所事業は、無料低額診療事業、「十字の園」への眼科往診、在宅医療に力を入れながらおこなってきました。法人内の門真地区では、介護事業所の職員への健康診断、インフルエンザワクチン接種、施設の利用者への医療提供もおこなってきました。また大正地区では、めぐみ保育園において眼科健診をおこなうことができました。

大阪府の無料低額診療事業の訪問調査を8月・2月と2回受けることになりましたが、特に問題もなく終えることができました。

地域内に多くの医療機関が創設されてきたこともあり、学校検診、休日診療への担当が、医師の高齢に伴い免除されました。

2月からのコロナウイルス感染にともなって、法人内の医療機関として、介護事業所には積極的な支援をおこなうことができましたが、大正地区の保育事業への支援の方法を考えた年度でもありました。

### 診療所事業内容報告

	日数	患者数	生保	減免患者	減免額
4月	24	614	41	102	51,300
5月	23	581	40	132	66,460
6月	24	608	35	143	76,530
7月	24	547	29	94	45,770
8月	21	548	31	78	46,460
9月	22	618	36	91	49,560
10月	23	538	36	71	36,370
11月	23	634	34	90	37,010
12月	24	692	27	84	39,100
1月	21	449	24	62	29,870
2月	22	454	23	69	33,180
3月	24	464	30	82	56,780
合計	275	6,747	386	1,098	568,390
平均	22.9	562.2	32.2	91.5	47,365
前年度	22.8	604.6	41.4	133.3	63,817

2020年3月31日現在

## Ⅱ－２ 介護事業報告

2019年度上半期の介護事業は、大きな赤字を出さずに事業をすすめることができました。しかし、2020年に入り、利用者の入院や死亡、施設入所等が重なったことに加え、2月に入ってから新型コロナウイルス感染症の流行にともなって、デイサービスの利用控えや、視覚障害者の外出先の閉鎖による利用が中止になる等、利用者数が減少したことで、赤字幅が大きくなってしまいました。

各事業とも事業を休止せず続けることはできましたが、多くの行事や研修が中止となり、2020年度に持ち越されることとなりました。

医療面では、診療所と訪問看護が連携をとることにより、各事業所の利用者の在宅生活を見守り、維持することはできています。

介護事業が開設されて10年が過ぎました。各事業の収支に大きなバラつきがあり、赤字解消に向けての努力を重ねて行く必要を痛感させられた年度でもありました。介護事業が門真地区での事業体として、施設内、地域内においても中心的役割を果たしていけるよう努力を重ねて行きます。

### Ⅱ－2① ケアプランセンターブドウ(居宅介護支援)

ケアプランセンターは、後半に利用者の減少があり、それがブドウ各事業所の利用者減少にもつながりました。

ブドウの他の事業では、退職した職員の分の補充をせず頑張っているため、ケアプランセンターではそれを補うべく支援をおこなってきました。上半期は、6者会議、研修の開催に加え、ヘルパーステーション、訪問看護の電話連絡やデイサービスの見守り等の支援をしてきました。

ケアプランセンターでは介護事業だけでなく障害者の相談事業もおこなっています。相談事業担当のケアマネが、1人で多くの利用者の対応をしながら他の業務もこなしています。

また、地域の困難事例の多くに関わり、支援をさせていただきました。その経験を活かし、ブドウ介護事業の要としての役割を果たしています。年度末に新型コロナウイルス感染で休業する事業所も出る中、ブドウの各事業所は事業を休止することなく利用者を受け入れてくれました。これからも各事業所と協力し、連携をとりながら地域の利用者の支援者となり得るための努力をしていきたいと考えています。

## II-2② ヘルパーステーションブドウ(訪問介護・居宅介護・同行援護・重度訪問介護)

2019年度の訪問介護は、職員の補充をせず、常勤3名と登録ヘルパー18名で事業をすすめてきました。高齢者支援だけでなく障害者支援にも力を入れてきました。利用者宅を訪問するため、事務所を空けている時間が多くなっていますが、ケアマネの協力による連絡・調整ができていることで、利用者からの苦情が少なくなってきました。しかし苦情対応のなかでは、利用者からハラスメント(カスタマーハラスメント)を受けることもあり、大変な経験もしてきました。ケアマネ、事務局の協力を受け、研修を重ねて、しっかりと利用者を支援していくことができるよう頑張りたいと思っています。

2019年度の経験を活かし、反省しながらヘルパー間の連携や情報の共有をしっかりとおこない、困難事例にもきちんと対応する事業所として成長していくことができるよう努力していきます。

## II-2③ ブドウ訪問看護ステーション(訪問看護)

訪問看護ステーションでは、介護保険での訪問看護だけでなく、医療保険による訪問看護、自立支援での訪問看護にも力を注いできました。また施設内ではショートステイ、デイサービスへの協力もおこなってきました。

介護保険事業では、入院や施設に入所される利用者、亡くなる利用者等が多くあった年度でもあり、90歳代、100歳代の利用者もおられるため、気を引き締めて日常業務をおこなっています。

訪問看護では医療機関との連携を密にしていく必要があります。またケアマネから信頼される訪問看護ステーションとして活動するため、看護師一人一人が自覚をもって利用者に向き合う姿勢が必要と思っています。地域の中で信頼され、支持される訪問看護ステーションとして成長していきたいと考え、学んでいきます。

## II-2④ デイサービス・ブドウ(通所介護)

デイサービスでは、7月に管理者の退職がありましたが、新規採用をせず、ヘルパーステーションから職員の異動をおこないました。上半期の途中からではありましたが、訪問看護やケアマネの協力を得て、特に問題なく運営することが出来ました。認知症高齢者や寝たきりに近い超高齢者の入浴介助や食事介助、利用者の急な体調の変化にも対応し、日々の支援をおこないながら頑張ってきました。利用者確保の面で、法人内のケアマネばかりに頼り、外部の利用者確保に力を入れてこなかったことを反省し、今後は他事業所からも多くの利用者に来ていただけるデイサービスとして、成長していけるように研鑽していきます。

## II-2⑤ ブドウショートステイ(短期入所介護)

2019年度のショートステイは、利用者数を増やすことを目標に事業をおこなってきましたが、職員の退職により夜勤に無理が生じたこと、また利用者の施設入所や医療機関への入院等が重なったことなどで、ベッドをうめるには至りませんでした。

ショートステイとしての日常生活支援だけでなく、娯楽、リハビリ等に対しても積極的な取組をおこなっていくことで利用者の確保にもつながると考えていますが、職員の育成、研修がおこなえていないのが現状です。出来ていないことを反省しながら、まず法人内のケアマネに信頼されるショートステイとして成長していきます。重度介護の利用者、認知症高齢者等が安心して利用することができる施設として役割を果たしていきたいと考えています。

2月、3月はコロナウイルス感染症対応で訪問看護の指導を受けながら、感染予防にも力を入れてきました。今後もノロウイルスやインフルエンザ等、様々な感染症への対策が必要になってきます24時間利用者の対応が必要な施設でもあるため、感染症対策は今後の活動にも活かせるよう注意して事業を継続していきたいと思えます。

## 2019年度 ブドウ介護事業所 研修

期日	内容	担当（○は主担当）
2019年 4月16日（火）	自主点検表をもとに、実地指導の対策	橋本順子・里中美都子
5月24日（金）	衛生管理 （清潔・不潔の概念について）	○児島美佳・朝倉都
6月18日（火）	食中毒対策と予防	○朝倉都・吉岡智代
7月9日（火）	① 障害者特性の理解と対応 ② 障害福祉サービスの流れ	○里中美都子・朝倉都
8月21日（水）	高齢者の心身状況に併せた自立支援 の考え方	○里中美都子・李淑清
9月10日（火）	ヒヤリハット・苦情対応の取り組み	各事業所管理者
10月19日（土）	法人研修（人権研修） 「その人（児童）らしく生きるために」	社会福祉法人光朔会オリンピック 理事長 山口 元 氏
11月26日（火）	認知症と精神障がいの理解 「そのひとらしく生きるために…利 用者の気持ちに寄り添おう」	関西医科大学総合医療センター PSW 鈴木 美佐 氏
12月10日（火）	感染症対策（インフルエンザ、ノロ等）	○朝倉都
2020年 1月28日（火）	虐待・身体拘束、接遇他 （報告・連絡・相談）	○稲森志織・児島美佳
2月11日（火）	個人情報保護・守秘義務・法令順守・ 倫理観	橋本順子・里中美都子
3月31日（火）	来年度に向けて（事業計画の伝達）	○橋本順子・各事業所管理者

※時間は18：00～19：30

※その他

非常災害対策（避難訓練）      7月6日・12月14日

自主点検・マニュアル見直し      9月・3月



## Ⅱ－３ 隣保事業「ブドウの木」

2018年4月に開設された「隣保館ぶどうの木」は、主にケアプランセンターのケアマネジャーが後方支援し、①生活困窮者への支援、②公的サービスに結びつくまでのワンストップサービス、③公的サービスが受けられない人への支援、④地域住民への居場所の提供、を大きな柱として事業を続けてきました。

2019年度は、地域包括支援センターのほか、認知症予防活動を積極的に行っている団体（認知症予防活動コンソーシアム）とのつながりができ、確実に隣保館の活動は周知されるようになってきました。

行政からの依頼もあり、2019年10月24日(木)に行われた認知症サポーターステップアップ講座では、認知症カフェ「ゆんたく」の実践を発表しました。

また、2020年3月28～29日に開催予定であった介護支援専門員協会の近畿ブロック大会では、日常生活総合支援事業「通所型サービスB」について発表する準備を進めていましたが、コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となってしまいました。抄録についてはホームページに掲載予定と連絡がありましたので、より広い方々に隣保館の取り組みを知って頂くことが可能となりました。

2019年度赤い羽根共同募金の配分金による福祉車両（助手席リフトアップ軽自動車）が2020年1月24日に納車されました。送迎サービスを行うことで、緊急を要する利用者に対して、食事や入浴サービスを迅速に提供できるようになりました。

（事業内容）

① くすのき広域連合日常生活支援総合事業「通所型サービスA」…定員10名

内 容：要支援・事業対象の方を対象にした、専門職によるデイサービスです。

開催日：月・火・水・土

時 間：10時～16時

費 用：介護保険に定める料金＋食事300円（保険外の利用者は食事300円、入浴300円）

② くすのき広域連合日常生活支援総合事業「通所型サービスB」…定員10名

内 容：要支援・事業対象の方を対象にした、ボランティア主体のデイサービスです。

開催日：火・金

時 間：13時～15時

費 用：無料（くすのき広域連合に年間50万円の補助金を申請しています）

\*コロナウイルスの影響で、2020年3月以降不定期の開催になっています。

③ 認知症カフェ「ゆんたく」

内 容：当事者や地域の高齢者が、脳トレ・体操・手芸・勉強会・音楽会を楽しみます。（別紙）

お茶とお菓子で交流会も行います。毎回、地域包括支援センターも参加しています。

開催日：毎月第3土曜日

時 間：13時～15時

費用：無料（くすのき広域連合に年間 36,000 円の補助金を申請しています）

④ こども食堂

内容：地域の子どもを対象に、食事の提供や高齢者との交流を行います。

開催日：毎月第 4 土曜日

時間：12 時～14 時（\*コロナウイルスの影響で、3 月は休み）

費用：中学生以下・ボランティアは無料、他は 300 円（食券発行）

物品と少額の寄付を受けています。

⑤ ワンコインサービス

内容：介護保険外の自費サービスです。民間の自費サービスを受けることが困難と思われる方が対象です。門真市の「高齢者生活支援リスト」にも掲載されています。

提供時間：不定（社会館職員が可能な時間帯で提供します）」

費用：1 時間まで 500 円

⑥ 配食サービス

内容：高齢や障害により、調理や食事の調達が困難な方を対象に、夕食のおかずを配達します。

提供日：月～土（年末年始を除く）

費用：300 円

隣保館 ぶどうの木 「カフェ ゆんたく」 2019年開催内容

月	内容	講師・出演者
2020年		
4月	防災について考えませんか？	第3地域包括支援センター、ブドウケアマネジャー
5月	チェアヨガ	第3地域包括支援センター（社会館バザーと共催）
6月	みんな de 手芸（貝殻のストラップ）	ボランティア
7月	薬についてもっと知ろう	アピス薬局 上野口店
8月	チェアヨガ、スイカ割り	第3地域包括支援センター、ブドウケアマネジャー
9月	カキ、フルト、ギターコンサート	くすのき音楽隊
10月	食事会	子ども食堂と共催
11月	折り紙 de かわいい箱作り	ボランティア
12月	クリスマス会	ブドウ介護事業所と共催
2020年		
1月	フルートアンサンブル de 歌いましょう	アイアイ（I.I.）
2月	みんな de 手芸（アロマストーン）	第3地域包括支援センター、ブドウケアマネジャー
3月	みんな de 手芸（かわいい洗濯ばさみ） チェアヨガ、ハンドマッサージ	第3地域包括支援センター、ブドウケアマネジャー

### Ⅲ-1 めぐみ保育園事業報告

2019年度末コロナの流行により、すべての生活が一変しました。2月に出かけた雪遊び遠足を最後に子どもたちの集まりや催しが中止になり、年度末最後の卒園式も保護者1名、在園児なしの簡素な式となりました。入園に向けての説明会も十分にできず残念な園生活のスタートになります。どこまで続くのか未知数な状態ですが、社会生活を維持するための最後の場所でもあり、衛生管理に気を配り子どもたちの生活を守っていききたいと思います。職員の安全についても、在宅勤務等を組み込みながら対応していきます。

今年度は国による教育費の無償化に伴う措置が施行され、保育の現場も混乱することが多く、幼児（3～5才児）の食費が実費として徴収されることで、今回の協力休みにについても個々の家庭からの徴収が難しく施設によっても対応が分かれることとなります。国からも副食費は減額処理されることで収入にも影響することになり、学校給食並みに無償化をお願いしたいです。

事業計画としてあげた内容から

(Ⅰ) 保育体制の安定化・業務の効率化⇒ 残念ながら2名の職員が退職しましたが欠員を満たすことで新たな体制を維持することができました。又業務の効率化に努力しノンコンタクトタイムを生み出すべく、書類や事務作業の時間を少しずつ確保、来年度に向けては休憩保育士の確保と共に、働き方改革推進事業たる補助金ができ保育士資格の職員を確保し休憩や話し合い、研修の時間をとるべく模索中です。写真等の販売も業者へ依頼し、展示や料金集金の簡便化を図っています。

(Ⅱ) 自立的、主体的な職員体制⇒ 単年度での獲得目標には難しい課題ですが、副主任を置くことで少しずつ管理体制が生まれてきました。事務的な範疇を超えることは困難ですが、意識的にリーダーとしての意識を生み出せる体制を、キャリアアップと合わせて今後も強化したいと思います。

(Ⅲ) 園内での修繕・購入⇒ 大きな出費としてはスチームコンベクションの購入が予定外でした。その他、乳児室・事務室の出入口が永年の経年劣化により開閉不能となりサッシ枠を入れ替えることになりました。順次必要になる可能性あります。タブレットの不良による購入を行い、パソコン、デジカメ等の不良や不足によりさらに購入が必要になり予算計上が必要です。印刷機のリソグラフについては不調ですが、コピー機リース代が高いので買い換えはせず経過観察中です。

(Ⅳ) 地域との交流⇒ 小林の老人憩いの家や第二大正園等の養護老人施設との交流を毎年行ってきました。小学校との接続交流についても、防災訓練、授業見学、昔遊び交流以外に今年度は5年生との交流を園内でも行うことができ、子どもたちが育つ体制づくりを目指してアプローチをしていきます。デイサービス等からも依頼が多く、方法を考えながら交流できるよう取り組みます。千島住宅とも敬老へのお祝い会や共同防火等の取り組み等、気にかけて頂き感謝です。

入れ替わりもある現場において体制を維持していくのは難しいところです。引き続き働く環境を改善しつつ、全体や自分の立場を考えながら意識的に行動できる職員体制を作っていく必要があります。今後給与や人事面も話し合いのなかで整理し、千島とも協同を図っていけるよう努力していきます。子どもたちが自ら育つ保育と食を大切にすること、地域のみんなが集える施設でありたいと思います。

施設として感染症や災害への備えについても今後は大切な課題です。マスクや消毒液の法人からの提供はとてありがたいことでした。法人として各現場があることが大切な支えであり、社会を守っていく理解の原点であると改めて考えさせられます。

## 2019年度 上半期行事実施表

### (めぐみ保育園)

月	日	曜	実施	日	曜	地域・その他			
4月	1	月	進級式	10	水	2019年度 地域向けライブラリー開始			
	3	火	<u>入園式・在園児進級及び重要事項説明会</u>						
	4	水	～10(水)慣らし保育						
	9	火	保育内容説明会(新入園児保護者対象)						
	11	木	新入園児1日保育開始						
	16	火	避難訓練・積木遊びの日						
	18	木	高槻れんげ畑遠足(4,5歳児)						
	19	金	保護者の会総会	25	木	にこにこお話し会(地域親子) サロン(在園・地域)			
5月	8	火	避難訓練	7	火	シーサークラブ(卒園生)積木遊び			
	10	金	<u>幼児懇談会(れんげ)</u>						
	17	金	<u>幼児懇談会(たんぽぽ)</u>						
	21	火	積木遊びの日						
	25	土	親子遠足						
6月	6	木	防火教室	5	水	にこにこ: 手作りの会(地域親子)			
	11	火	避難訓練						
	17	月	交通安全教室						
	18	火	積木遊びの日						
	21	金	給食会						
	26	水	歯科検診						
7月	5	金	乳児懇談会	6	土	子育て応援フェア			
	13	土	<u>夏まつり</u>						
	17	水	プール開き						
	19	金	避難訓練・宿泊保育説明会						
	23	火	積木遊びの日						
	26	金	～27日(土)5歳児宿泊保育						
8月	3	土	害虫駆除・大掃除	6	火	(大阪市監査)			
	6	火	避難訓練						
	9	金	原爆について考えるライブ・救命法講習会						
	20	火	積木遊びの日						
	22	木	平和を考える日						
	30	金	プール納め						
9月	4	水	小学校との共同防火	1	日	就職フェア(ハービスホール)			
	5	木	内科健診						
	10	火	敬老の日の集い						
	17	火	積木遊びの日						
							3	火	(スチームコンベクション設置)
							4	水	にこにこ: 保育見学と給食試食会(地域親子)①
			11	水	にこにこ: 保育見学と給食試食会(地域親子)②				
			18	水	にこにこ: 保健師相談(地域親子)				
			26	木	(外部講師による園内研修) サロン(在園・地域)				



- \* お誕生日は子どもの生まれた日に合わせてお祝します。
- \* 食育活動としていきいきクッキング・お話し会があります。
- \* にこにこ: 地域向けの親子プログラムです。
- \* シーサークラブ: 卒園生の会です
- \* 幼児クラスは月1回積木遊びの日があります。
- \* 保護者の1日保育士体験があります。



めぐみ保育園

## 2019年度 下半期行事実施表

### (めぐみ保育園)

月	日	曜	実施	日	曜	地域・その他	
10月	4	金	運動会準備				
	5	土	運動会←台風のため中止				
	8	火	避難訓練		17	木	にこにこ: 広場で遊ぼう(地域親子)
	15	火	積木遊びの日		19	土	社会館職員研修
	16	水	動物園遠足(3~5才児)		20	日	(岡本T出版記念会)
	18	金	人形劇(5才児)		28	月	特養大正園訪問交流
	30	水	北津守降園遠足(2才児)		29	火	子育てふれあい大会(5才児)
11月	9	土	親子ふれあいまつり				
	12	火	避難訓練				
	13	水	みかん狩(2~5歳児)		14	木	にこにこ: パン焼きパーティー
	19	火	積木遊びの日		16	土	シーサークラブ(卒園生)
	22	金	収穫感謝パーティー		18	月	大正デイサービス訪問交流(5才児)
	27	水	クリーンおおさか清掃		28	木	にこにこ: 保健師相談日(地域親子)
30	土	お餅つき大会					
12月	2	月	乳児公開保育		4	水	にこにこ: 手作りの会(地域親子)
	9	月	クリスマスのお話(大正めぐみ教会)				
	10	火	避難訓練				
	14	土	幼児保育参観・クリスマス会		16	月	老人憩いの家クリスマス交流
	17	火	積木遊びの日		17	火	接続交流話し合い(小林小)
	25	水	ホームクリスマス		18	水	シーサークラブ(卒園生)クリスマス会
28	土	保育納め		20	金	にこにこ: クリスマス会(地域親子)	
1月	4	土	保育始め				
	8	火	避難訓練		14	火	接続交流話し合い(5年生担任)
	10	金	お正月遊び・お餅焼き会		15	水	にこにこ: 小さな音楽会(地域親子)
	17	金	2才児懇談会				
	18	土	0.1才児保育参観・懇談会		25	土	シーサークラブ(卒園生)体験プログラム
	24	金	幼児公開保育		31	金	小学生との交流(小林小5年生)
2月	1	土	公私合同保育研究発表会				
	3	月	節分会・幼児個人懇談(~8日)		6	木	にこにこ親子クッキング(地域親子) 小学校授業見学(5才児)
	4	火	避難訓練				
	7	金	冬の戸外遊び大会-お鍋を囲む日		8	土	乳児サッシ工事
	13	木	視力検査・眼科検診		12	水	小学校昔遊び会(5才児)
	18	火	積木遊びの日		13	木	千島住宅との共同防火
20	木	雪遊び遠足(4.5歳児)		18	火	保護者の会社会見学(阿倍野防災センター)	
3月	3	火	ひな祭り/5歳児懇談会(中止)				
	4	水	卒園お祝い会(5歳児と乳児)(簡略化)				
	5	木	入園説明会①・内科健診				
	6	金	入園説明会②(分散)				
	10	火	避難訓練				
	12	木	みそづくり		25	水	シーサークラブ(卒園生)との交流会(中止)
21	土	卒園式(縮小)・お祝い会(中止)・部屋移動(職員)					
24	火	積木遊びの日					

- \* お誕生日は子どもの生まれた日に合わせてお祝します。
- \* 食育活動としていきいきクッキング・お話し会があります。
- \* にこにこ: 地域向けの親子プログラムです。
- \* シーサークラブ: 卒園生の会です
- \* 幼児クラスは月1回積木遊びの日があります。
- \* 保護者の1日保育士体験があります。



コロナウイルスの流行により、行事が縮小もしくは中止に!

## Ⅲ-2 千島保育所事業報告

2019年度は、幼児異年齢保育にむけての準備を中心とし職員全員で取り組んだ一年になりました。実行委員会を立ち上げ、異年齢保育をする意義・目標を話し合い、その上で行事の持ち方や書類の確認、玩具のリストアップから足りないものの購入をし、環境を整えました。会議で必ず報告し全員周知しました。また、実際異年齢保育の現場を見ることでイメージの共有もできることからめぐみ保育園のご協力もあり、職員数名ずつめぐみ保育園へ見学に行かせてもらいました。子ども同士の異年齢での関わり・職員の連携をねらいにそれぞれが感じたことを報告しあい、この経験が自園に生かせれたらと思います。

近年の悩みである職員確保は、派遣ではありますが後半には職員をそろえることができました。栄養士リーダーが1月上旬から産前休暇に入り、採用期限ありで調理師（派遣）を補充しています。新たな環境ではありますが、安全に食の提供ができるよう頑張っています。大阪市の補助金の中で新たな保育補助者雇上げ強化事業（保育士の業務負担を軽減し保育士の離職防止を図る）・保育体制強化事業（保育士が働きやすい職場環境を整備することを目的とする）を利用し、子育て支援員や地域の方を採用しました。乳児の午睡チェックや夕方の見守りなどの役割を果たし職員や子どもたちの為に元気に出勤されています。

### 〈2019年度の事業計画から〉

保育室・給食室の環境整備・給食室の壁張り替え工事を実施。保育室も異年齢保育に向けた環境を作り、過ごしやすいよう日々努力しています。

乳児の食事形態を考え直すことを計画に入れていましたが栄養士リーダーの妊娠出産もあり、体制が落ち着いたら取り入れていきます。

小学校・めぐみ保育園との交流も秋まではできていましたが、年明けからコロナウイルスの影響があり交流ができない状況でした。

保育の安全面も職員で再確認することができました。また、保護者学習会でも「災害について考える」をテーマに大正消防署の方に話していただきました。東日本大震災の映像を見て災害の怖さを思い出し、災害に備える大切さを感じていただけました。

保育の様子は毎日写真で掲示することにも慣れてきて、伝えたいことがどんどん増えている感じです。クラスや子どもの様子がよくわかり、保護者だけでなく、職員も全クラスの様子を知れるよい材料になっています。

職員一人ひとりに学びたいことを聞き、キャリアアップも重ねて研修内容を決めることができました。子どもも職員も一人ひとりが生き生きと過ごせる環境でありたいと思います。

2019 年度行事報告（千島保育所）

月	日	曜	行 事	月	日	曜	行 事
4	1	月	進級を祝う会	10	5	土	運動会
	2	火	入所を祝う会		16	水	お話し会（3～4歳）、遠足（2歳）
	11	木	クラス懇談会（5歳）				人形劇鑑賞（5歳）
	17	水	お楽しみ会		17	木	遠足（3歳）
	17	水	クラス懇談会（4歳）		19	土	修了児の会
	24	水	クラス懇談会（3歳）		23	水	お話し会
				24	木	遠足（4.5歳）	
				29	火	子育てふれあい大会（5歳）	
5	9	木	遠足（5歳）	11	13	水	お話し会
	10	金	子どもの日のつどい		20	水	お楽しみ会
	15	水	遠足（4歳）	12	13	金	幼児の表現遊び
	16	木	クラス懇談（2歳）		18	水	お話し会
	21	火	遠足（3歳）		20	金	クリスマス会
	22	水	クラス懇談会（1歳）		23	月	老人ホーム訪問（5歳）
	28	火	クラス懇談会（0歳）		28	土	保育じまい
	30	木	歯科健診				
6	5	水	お楽しみ会	1	4	土	保育はじまり
	8	土	修了児の会		8	水	お話し会
	11	火	内科健診		9	木	もちつき
	12	水	お話し会		14	火	内科健診
	13	木	大正北中職業体験（2日間）		27	月	防災センター見学（5歳）
	19	水	プラネタリウム（5歳）				
7	3	水	大正東中職業体験（2日間）	2	3	月	節分
	5	金	七夕		12	水	お話し会
	6	土	夏まつり		20	木	お楽しみ会
	10	水	お話し会		26	水	就学前懇談会（5歳）
	11	木	プールびらき		28	金	お別れ散歩
8	6	火	平和のつどい	3	3	火	内科健診
	29	木	プールじまい		6	金	おわかれ会
9	4	水	お楽しみ会・保護者学習会		24	火	修了を祝う会
	10	火	内科健診	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>★毎月 避難訓練実施</li> <li>★毎週月曜日 地域交流</li> <li>★食育活動 2～5歳実施</li> <li>★毎月 ざぶとんの会—絵本読み</li> </ul> </div>			
	11	水	お話し会（4・5歳）				